



宇都宮市立旭中学校図書館

令和2年7月

文責：加藤・安達

図書館だより

7月号



夏が来た！！



今年は短い期間ですが、夏休みが近づいてきました。今年の夏はどんな思い出をつくれますか？生涯忘れられない一冊と出会えることを祈っています。

夏休み前特別貸出

7月20日（月）～7月31日（金）

○貸出冊数 1人5冊まで

○返却期限 8/31（月）まで

※今借りている本は、一旦返却しましょう。※

旭中図書室は、今年の夏休みは開館しません。夏休み中は最寄りの公共の図書館を利用してください。

教科書掲載本（3年）

日本の美術 101

鑑賞がトブック

神林恒道・新関伸也/編・著

三元社



難しく考えずにまず「見る」ことから始めましょう。これが芸術鑑賞の第一歩です。おもしろいな！不思議だな？と思ったら本書の解説を読んでみましょう。「なにが描かれているのか」「見どころ」「その位置づけ」というふうに、段階を追って深めていきます。見ることから始まる、名作101選を味わえます。本書を読んで、夏休みに美術館巡りをするのもいいですね。

旭地域おすすめ



読書感想文にどうぞ！

ぼくはイエローでホワイトで、

ちょっとブルー

ブレイディ・みかこ/著

新潮社



ある晴れた夏の朝

小手鞠るい/著

偕成社



かがみの孤城

辻村深月/著

ポプラ社



かもめのジョナサン

完成版

リチャード・バック/著

五木寛之/創訳

新潮社



また、同じ夢をみていた

住野よる/著

双葉社



課題図書紹介



天使のにもつ



いとうみく/著
丹下京子/絵
童心社
913/1

いいかげんなのか、まじめなのかピミョーな中二生の『風汰くん』その『風汰くん』が選んだ職場体験場所は、「エンジェル保育園」。子ども達と遊んでいるだけでいいなんて「ありかも」という軽い気持ちで5日間の体験に臨みます。一人ひとりの園児が持つ力を信じて受け止め、成長を見守る保育園の職員の姿を見て『風汰くん』の心にも何かが芽生え始めます。全てが解決して、ハッピーエンドではない分『風汰くん』に心動かされます。等身大中学生に感情移入必至！



11番目の取引

アリッサ・ホリングスワース/作
もりうちすみこ/訳
鈴木出版
933/木

サミはボストンに住むアフガニスタン出身の12歳の少年。ある日、祖父の民族楽器の『ルバーブ』が盗まれてしまいます。心を閉ざし始めた祖父のじじ。サミは『ルバーブ』を取り戻そうと、じじに買ってもらったキーホルダーを元手に、物々交換を繰り返します。途中、あきらめかけていた取引も、友人の力を借り無事にじじの元へ『ルバーブ』は戻ってきます。今なお、紛争で難民になっている人々の現状、唯一の親族であるじじを思いやる心、友人との信頼関係。グイグイ引き込まれる作品です。



平和のバトン

広島の高校生たちが描いた8月6日の記憶



弓狩匡純/著
くもん出版
31/1

「このままでは原爆のことが忘れられてしまう」と、勇気を振りしぼって話しはじめた被爆体験証言者の記憶を、広島市立基町高校創造表現コースの生徒たちが一年をかけて油絵に描いて記録する、『次世代と描く原爆の絵』プロジェクト。証言者と密に接することで、平和な広島で今を生きる高校生たちが戦争や原爆を見つめなおしていくさまを綿密に取材して描いた、平和について考えるノンフィクション作品です。



今月のチャレンジ



7月のチャレンジ

「新たな5冊に挑戦しよう」

夏休み前の特別貸出前に、今借りている本を全部返しましょう。
新たに特別貸出・夏休み中の貸出で5冊の本に挑戦する人は、チャレンジが1回クリアになります。
長い休みを過ごし、ぜひたくさんのお本にふれてください。